

油圧機器の故障や油の交換、廃油に困っていませんか？

オイルのエンドレスリサイクルが可能になりました。

ネフロンシステム

油圧機器の作動油用

油圧機器トラブルの原因

油圧システムのトラブルのほとんどは、作動油の汚れが原因です。

油圧機器を制御する電磁弁やサーボ弁の接触する金属表面の荒さは、 0.1μ に仕上げられていると仮定します。

この 0.1μ の金属面と金属面との間に $5\mu\sim 10\mu$ の個体を噛み込んだ状態を不具合と言います。面の荒さより、50倍、100倍もの異物が噛み込む確率が問題なのです。

異物の量が多ければトラブルの確率が高くなる訳で、異物の量を少なくする為には、「その日のうちに汚したゴミは取り去る」事が最も重要です!!

機械や機器の稼働中でも常時作動油タンク内のオイルを綺麗にする!!

作動油が綺麗な状態を保つとオイル交換が極端に減り故障が激減します!!

作動油の洗浄度を向上させるネフロンシステム ラインナップ

ネフロンシステムは、異物を特殊フィルターで取り去る事が可能です。動物の腎臓の毛細血管と同じ様な機能を持たせた特殊フィルターで、 1μ 以上のゴミを取り込める構造になっています。



SR-Z 30P-20HP-140



SR-Z 040P



SR-Z 042P



SR-Z 20P

オイルを適正に管理・洗浄し、エンジン・機械に最も良い状態で使用すれば、

コスト軽減に寄与!!

HOWASKA

✓ **エレメント交換は、年3~4回でその性能を保持できる設計になっています。**

環境保全の立場から、油を廃油にさせない。「初めから廃油をつくらない技術」を提案します。機械の性能を落とす事なく、長期間良好な状態を保つ、本当の意味での環境を含めた予防工学で、省資源技術に必ず役立つと信じて提案します。

✓ **作動油の長期間使用の可能性**

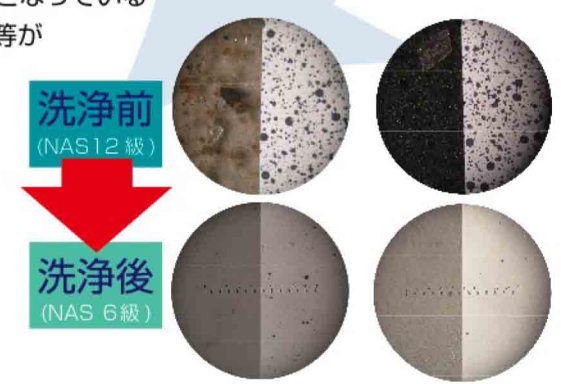
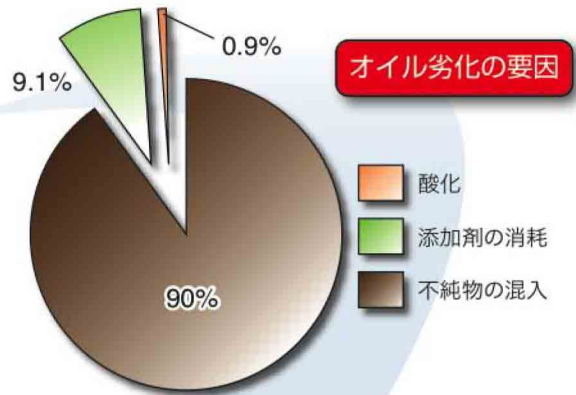
作動油は不純物の混入により、その90%が廃棄されます。しかし、不純物を常に取り去ってあげれば、廃棄する必要はありません。作動油の廃棄をなくす事は、資源保護や環境保全の点からも重要な事です。作動油の劣化を防ぎ、長期間使用する事は、機械の性能を低下させる事なく、長期間安全に稼働させる為の**予防工学的手法**です。

✓ **オイル劣化の原因は不純物の混入**

オイルの劣化とは、

1. 不純物の混入
2. 添加剤の消耗
3. 熱や光による油自身の酸化による劣化

と3つの要素があります。しかし、その劣化の割合は3分の1ずつ進行していくのではないのです。劣化の割合は、90%が不純物の混入、9.1%が添加剤の消耗で、僅か1%未満が熱による油自身による酸化劣化なのです。汚れの原因となっている不純物は、ゴミや埃、硫黄酸化物、NOx、水、カーボン(煤煙)等があり、この不純物を取り除きいつも清浄にする事で、**機械やエンジンを傷つける事がなくなり、信頼性が向上し、機械が長持ちします。また、燃費も向上維持し、廃油も限りなくゼロに近づける事が出来ます。**



● 作動潤滑油のNAS.No. ●

サイズ分類 (μm)	級						
	6	7	8	9	10	11	12
5 ~ 15	16.000	32.000	64.000	128.000	256.000	512.000	1.024.000
15 ~ 25	2.850	5.700	11.400	22.800	45.600	91.200	182.400
25 ~ 50	506	1.012	2.025	4.050	8.100	16.200	32.400
50 ~ 100	90	180	360	720	1.440	2.880	5.760
> 100	16	32	64	128	256	512	1.024